

情報共有

非管理ドミ

5/22 14:05 FIX

東京電力株式会社

手許資料

2

(2枚目)  
本日(5/22)の福島事務所における9時定例レク、11時臨時レク概要をお知らせします。

## 5/22(日) 9時定例レク概要

## &lt;説明内容&gt;

①プラント関連パラメータの状況報告(5月22日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

## 【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- SFPへのコンクリートポンプ車による淡水の放水について
- T/B地下階、トレーンチの水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について

## 【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
- SFPへの冷却浄化系ラインからのヒドラジンを含む水の注水について
- トレーンチ立坑から集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)へのたまり水の移送について
- トレーンチ立坑、T/B地下階の水位について
- トレーンチ立坑の閉塞作業について

## 【3号機】

- 消火系・給水系ラインからの注水について
- T/B地下階、トレーンチたまり水の水位について
- T/B地下階のたまり水の集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物減容処理建屋)への移送について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去について
- トレーンチ立坑の閉塞作業について

## 【4号機】

- SFPへのヒドラジンを含む水の放水について
- T/B地下階水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について(本日作業予定なし)

## 【6号機】

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について  
(本日移送予定なし)
- 非常用D/G、6Aの電動機取替に伴う待機不全について  
(5/26までに復旧予定)

## 【その他】

- 高レベル廃液処理施設設置工事について  
(アレバ社の廃液装置据え付け、キュリオン社の吸着塔搬入・据付)
- 飛散防止剤の樹脂散布について  
・本日、有人による散布のみ
- OMPの環境整備について(本日MP3、今後他のMPも実施予定)
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 原子炉注水ポンプの高台への移設について

## &lt;主な質疑&gt;

Q. 窒素封入の停止については、どのような状況で発見したのか。  
A. 15:40頃パトロール中に社員が停止を発見した。Q. 停止していることが確認できた場所は建屋の中か。  
A. 建屋の外。Q. 15:40から遡っていつ頃から止まっていたのか。  
A. 停止により圧力が下がるが、パラメータの数値をみると14:00頃と推定している。Q. バックアップの装置は、常時装置の隣に設置されているのか。  
A. 同じ配管に3台並んで設置されている。

Q. 停止の原因は。

A. コンプレッサーの停止による。コンプレッサーは高温になると停止するが詳細については調査中。

以 上

---

5/22(日) 11時臨時レク概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所2号機における使用済燃料プール代替冷却浄化系の設置に係る 経済産業省原子力安全・保安院への報告について」【資料配付】
- ②1号機原子炉建屋内γカメラ線量測定箇所(5月20日) 【資料配付】  
※画像提供

<主な質疑>

Q. 今回のγカメラによる線量測定結果で何か作業に影響があるのか。

A. 建屋全体の線量をみることで、今後の作業における線量計画や遮へい計画等に役立てることができる。

Q. 意味のあるものなのかな。

A. γカメラにより、このような画像が得られるということでお示ししたもの。

Q. 何m先まで測定できるのか。

A. 5~6m先まで。

Q. シーベルト換算できないとのことだが、危険かそうでないか判断できないのか。

A. 今回のデータ(数値)だけで線量計画は立てない。事前に線量測定は実施する。

以 上

## 情報実施 2次

非管理メモ

## 福島地域支援室定例記者会見概要（5/22(日) 20時）

## &lt;説明内容&gt;

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ（5月22日 午後3時現在）」  
【資料配付】
- ②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の各種分析の結果について（第五十八報）」【資料配付】
- ③「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について（第六十報）」  
【資料配付】
- ④「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の各種分析の結果について（5月21日採取分）」【資料配付】
- ⑤集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果【資料配付】
- ⑥「当社福島第一原子力発電所における核種分析結果の厳重注意に対する対応について（続報3）」【資料配付】
- ⑦タービン建屋溜まり水分析結果（JAEA）【資料配付】
- ⑧「福島第一原子力発電所1号機および4号機原子炉建屋開口部における試験的な空気中の放射性物質のサンプリングについて」【資料配付】
- ⑨「福島第一原子力発電所の状況」【資料配付】
- ⑩プラント関連パラメータの状況報告（5月22日 18:00現在）【口頭説明】
- ⑪プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】
 

○原子炉の注水状況について	○1号機、窒素封入について
○1号機、原子炉建屋環境改善関係	○SFPへの放水、注水について
○T/B内のたまり水の移送について	
○集中廃棄物処理施設への廃液の受け入れ作業について	
○トレンチの水位について	○T/Bの水位について
○飛散防止剤の散布について（本日は作業なし）	
○リモートコントロールによるガレキ撤去作業について（伐採木撤去）	
○3号機、原子炉建屋前ロボットによるガレキ撤去について	
○4号機、SFP底部の支持構造物の設置工事について	
○6号機、非常用D/G電動機取替作業等について	
○熱中症対策等に伴う、休憩所の設置計画について	

## &lt;主な質疑&gt;

- Q. 海水の分析結果により、現在予定している水処理が難しい等の議論とはならないのか。  
 A. 設備の発注仕様との関係だが、そこまでの判断にはならないのではと思われる。
- Q. ダストサンプリングの分析結果ができる目処は。  
 A. 福島第二で分析するが、分析結果は明後日か明後日くらいになると思う。

Q. ダストサンプリングの分析で期待されていることは。

A. R/Bからどれくらいの放射性物質が排出されているか等の指標となる試験的な位置づけ。

Q. サンプリングはしばらく継続してやるのか。

A. カバーの屋根をつけるまでの間と思われる。

Q. 2, 3号機のダストサンプリングは実施しないのか。

A. 1, 4号機を実施し、結果を見てしっかり分析できているようであれば2, 3号機も実施することになると思う。2号機はプロワー・パネルより蒸気が放出されており、やり方も含めて検討することになる。

以上